

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	指宿市	代表者名	打越 明司
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0993-22-2111
担当者役職	主査	担当者氏名	西元 一孝
		連絡先E-mail	*****
住所	891-0497 鹿児島県指宿市十町2424番地		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	過去にも本市への講演等をしていただいております。実情や課題を把握できていたためスムーズに相談を進めることができました。また、森戸氏が直方市の最高情報責任者を務めていることなどから、地方公共団体の制度等にも精通しているため、幅広い知見からアドバイスをいただきました。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	2023年6月22日	事前打合せ(実地)	有	2023年6月14日	705
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年7月3日	事前打合せ（実地）	14時00分	16時00分	
				活動時間（分）	120
3-2. 派遣場所	会場名	指宿市役所	最寄駅	二月田駅	
	所在地	指宿市十町2424番地	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	人口減少や高齢化が進む中でデジタル化は急務であるが、予算などの兼ね合いもありなかなか進んでいない状況である。その中で、まずは市の中枢を担う係長級以上の役職に向け意識改革を促したい。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	ペーパーレス化やシステムを活用した事務効率の改善に向けた職員の意識変革。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	人口減少・高齢化が進むのは仕方がないが、その中でも生き残る地域になるための自治体変革をしなくてはならない。DX推進は、管理職のマネジメント力や戦略的にシティプロモーションを行うべきである。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	人事評価の目標設定をデジタル化が進むことを踏まえ1.5倍の設定にしてはとの意見をいただき、今後、管理職に向け人事評価研修等の機会を伝えていきたい。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 打ち合わせのため成果物はなし。	⑦その他
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打ち合わせのみのため、アンケートは実施せず。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

